

臨床研修センターだより

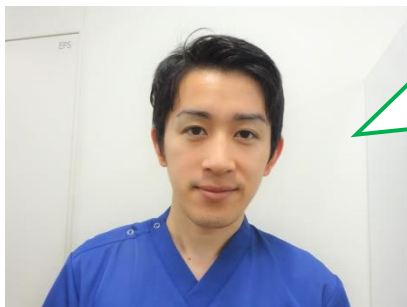


●臨床研修センタースタッフ紹介

Vol.55 2018.9.28

今年度も半分を終えようとしています。少し遅れましたが、今年度より新しく臨床研修センタースタッフになられた方を今月、来月と2ヶ月にわたって紹介します。

まずは平成 27, 28 年度当院で臨床研修をされ、その後循環器内科を専攻された河野先生。専攻医 1 年目はセンタースタッフではありませんでしたが、29 年度のベストティーチャー（専攻医部門）を受賞されたことをきっかけにセンタースタッフ就任をお願いしたところ、快く引き受けてくださりました。



循環器内科専攻医 2 年目の河野裕之と申します。循環器内科は研修医の先生からコンサルトを受けることが多い科です。アップデートした知識を教える機会が多く、自らの成長の機会でもあると考えています。貪欲な先生ほど成長してほしいと思っており、初期・後期研修問わず大事な姿勢だと思います。何でも教えていく所存ですので、よろしくお願いいたします。

（臨床研修センタースタッフ/循環器内科 河野 裕之）

次に平成 28, 29 年度当院で臨床研修をされ、その後麻酔科を専攻された山田先生。西岡センター長の推薦もあり、またご本人からも「当院の初期研修を良くも悪くも理解した身として新たな研修医に還元したい」との事で、センター業務にご協力いただくこととなりました。

今年度よりセンタースタッフになりました麻酔科の山田です。当院で初期研修をした経験を生かし、皆さんの研修をサポートできたらと思います。よろしくお願いいたします。

（臨床研修センタースタッフ/麻酔科 山田 あゆ）



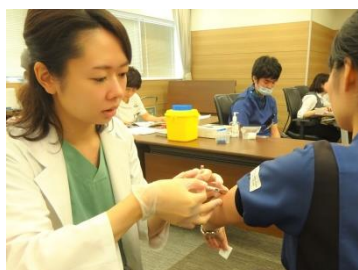
最後に昨年度までセンタースタッフとしてご協力いただいております薬剤部の方の異動に伴い、後任として薬剤部部長にご推薦されました薬剤部高瀬主査です。

2018 年度から新しく臨床研修センターのスタッフになりました薬剤部の高瀬と申します。研修医の方々がより良い研修を受けられるよう、微力ながらサポートしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

（臨床研修センタースタッフ/薬剤部 高瀬 友貴）

●ワクチン接種を行いました

9 月 26 日～28 日の 3 日間、今年度 2 回目の院内職員向けのワクチン接種が行われました。1 日 2 名ずつの研修医が出務しましたので、その様子をお届けします。



●歯科研修

歯科研修医は医科研修医と同じ研修医室で過ごし、必須プログラム（医療安全研修、感染管理研修、CPC、レジデントミーティングなど）も共通しているのですが、医科とは研修内容は全く異なります。現在歯科研修医は2年次2名、1年次2名の4名で、ここ数年女性の歯科研修医採用が続いておりましたが（もちろん採用に性別は関係ありません）3年ぶりに男性が採用されました。

歯科研修の様子を写真でお伝えするとともに、4名の先生方のコメントを紹介します。

研修医として働き始め、早いもので半年が過ぎました。分からないこと、出来ないことが多々あり、未熟さを痛感させられる毎日ですが、優しく熱心に指導して下さる先生方や周りの方のサポートもあり学びの多い充実した日々を送っています。日々成長できるよう頑張っていきたいと思います。

（1年次 甲斐）

中央市民病院での研修が始まって、もう既に6ヶ月が経ちます。指導医の先生方や先輩の先生方、歯科衛生士さんや看護師さんからアドバイスを頂きながら、外来・病棟・手術等の仕事をさせて頂いていますが、実際の患者さんを目の前にして自分の知識不足を強く感じる毎日です。この2年間は初期研修として一度きりの期間であり、ここ中央市民病院で経験したことを今後の自分の将来につなげていきたいと思っています。

（1年次 高橋）

歯科研修2年目の山村です。研修生活も1年半が過ぎ、周りの先生方やスタッフの方々に支えていただきながら自分で処置する機会も増えてきました。あとわずかの研修期間ですが、さらに知識も増やし残り半年間頑張りたいと思います。

（2年次 山村）

早いもので2年間の研修も残り半年となりましたが、この研修過程の中で様々なことを学ばせていただきました。一般の開業歯科医院では治療が困難な全身的な疾患のある方の抜歯をしたり、周術期で入院される患者さんの口腔ケアや病棟での一般歯科治療など、他病院では経験できないような貴重な経験を毎日させて頂いております。10月からは麻酔科研修が始まります。全身管理に強い歯科医師を目指し、薬剤や手技に関してもしっかりと学んでいきたいと思っています。

（2年次 渡邊）



手術



外来①



外来②



見学生対応



カンファレンス



回診

●衛生的手洗い実習

9月3日～7日の5日間に衛生的手洗い実習が行われました。この実習は、初期研修修了認定の要件に含まれている必須プログラムの1つであるため全員の受講が義務付けられています。わずか10分程度の実習なのですが、実技やテストを用いた日常での手洗いについて改めて見直せる良い実習となっています。



手の平を洗い、指の間を洗い、爪の間も忘れずに…

洗い残しがないか確認

感染管理認定看護師からの指導

最後に確認テスト